

愛媛県：えひめ2050年カーボンニュートラル重点対策加速化事業計画



事業計画の特徴

- 日照時間が比較的長いという特性を活かし、**誘客促進に取り組む「とべもり+（プラス）※」の県有施設等にP P A等による自家消費型太陽光発電を導入**し、温室効果ガス排出削減効果、電気料金の支出削減効果等を発信することにより、県内での横展開に繋げる。
※ 愛媛県の県有施設、とべ動物園・えひめこどもの城・愛媛県総合運動公園・えひめ森林公園の4施設の総称
- 県と全市町が連携して、一般県民・事業者等の太陽光発電設備の共同購入制度**（一括発注によるスケールメリットを生かした価格低減を図る仕組）**を創設**し、県内一円に再エネ創出の機運を醸成する。
- 県有施設等及び一般家庭・事業所へ太陽光発電設備及び蓄電池、E V、外部給電器を導入し、温室効果ガスの排出量や電力料金及び燃料費の支出を削減し、停電等には自立電源の確保によってレジリエンスを向上する。

事業計画の概要（民間）

取組（事業者）	規模
充電設備の導入 （経路充電・目的地充電）	・ 11台

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
5,698kW	71,603 t-CO2	23.4億円	6.6億円	令和5年度 ～ 令和10年度

事業計画の概要（公共） 再エネ：5,698kW

取組	規模
県庁等の公共施設への太陽光発電設備の導入	・ 80件 ・ 5,698kW
県庁等の公共施設への蓄電池の導入	・ 53件 ・ 1,721kWh
高効率給湯器等の導入	・ 4件 ・ 10台
EVの導入	・ 13台
充放電設備の導入	・ 9台

取組のイメージ

